

123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780

青森市の わかりやすい予算書 令和8年度

123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780123456780

目 次

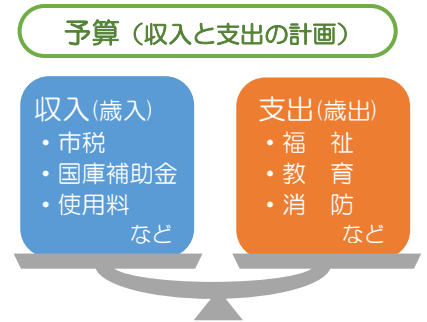
令和8年度当初予算について	頁
Q1 予算ってなに？.....	1
Q2 予算ってどうやって決めるの？.....	1
Q3 予算って変えられるの？.....	1
Q4 令和8年度の予算規模はどのようになっているの？.....	2
Q5 青森市民『1人あたり』で見ると、どれくらいの予算になるの？.....	3
Q6 青森市の予算には、どんな『収入』があるの？.....	4
Q7 青森市の予算には、どんな『支出（目的別）』があるの？.....	5
Q8 青森市の予算には、どんな『支出（性質別）』があるの？.....	6
Q9 青森市の予算を家計に例えるとどうなるの？.....	7
Q10 令和8年度はどんな事業を行うの？.....	8

令和8年度当初予算について

Q1 予算ってなに？

A

- 市役所では、福祉、教育、ごみ処理、消防、道路の整備など、様々な仕事をしていますが、どんな仕事にお金を使うのかあらかじめ決めておく必要があります。
- そこで、1年間（4月から翌年の3月まで）に市役所に入ってくる収入を見積もり、収入の範囲内でその使いみち（支出）を計画したものが「予算」になります。



Q2 予算ってどうやって決めるの？

A

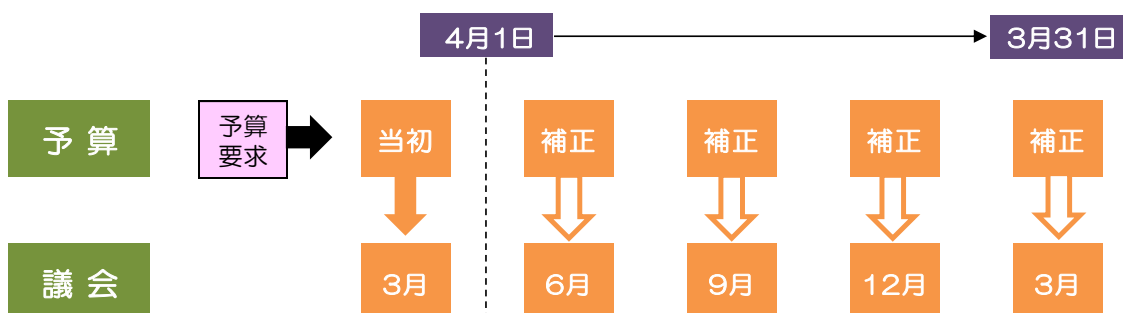
- 皆さんにより良い生活を送っていただくために何をしたら良いか、そして、そのためにどのくらいのお金が必要なのかを検討し、予算の案を作成します。
- できあがった予算案は、皆さんが選挙で選んだ市議会議員で構成される市議会に提出され、内容の審議を経た後に、市議会の議決を受けてはじめて予算が決まります。



Q3 予算って変えられるの？

A

- 変えられます。「補正予算」と言います。
- 4月1日から翌年の3月31日までの1年間に必要とされる予算は「当初予算」として、年度が始まる直前の3月議会で決まります。
- 年度の途中で、状況の変化や新しい事態が発生した場合には、変化に対応するため「当初予算」に変更を加える必要があります。これが「補正予算」です。
- 当初予算と同様に、市議会に提出され、市議会の議決を受けてはじめて決まります。



Q4 令和8年度の予算規模は どのようになっているの？

- A**
- 青森市の令和8年度予算額は、2,796億2,540万円となっています。
 - このうち、市民の皆様の日常に大きく関わっている一般会計の予算総額は、1,335億1,000万円となっており、全体の47.7%を占めています。
 - この冊子では、主に一般会計を中心に説明を行っていきます。



HCP 青森市観光キャラクター
ねふたん©AOMORI/N・HCP

特別会計 36.0%

1,006億1,606万円

前年度 954億3,514万円 (R7→R8 +5.4%)

特定の収入(使用料や保険料など)で特定の支出に充てられる場合など、一般会計とは別にその経理を明らかにするために設けられた会計です。

競輪事業特別会計	381億8,735万円
国民健康保険事業特別会計	242億4,269万円
卸売市場事業特別会計	6億9,668万円
介護保険事業特別会計	327億3,977万円
母子父子寡婦福祉資金貸付金特別会計	6,798万円
後期高齢者医療特別会計	44億3,252万円
駐車場事業特別会計	2億4,907万円

※財産区特別会計を除く。

一般会計 47.7%

1,335億1,000万円

前年度 1,334億2,200万円
(R7→R8 +0.1%)

市民の皆様に納めていただく市税や
国からの交付税を主な財源として、
福祉、教育、環境、消防、道路など、
市の基本的な行政サービスを行う会計です。

企業会計 16.3%

454億9,934万円

前年度 433億4,540万円 (R7→R8 +5.0%)

民間企業と同じように、その事業によって得た収入で支出をまかなう、いわゆる独立採算を原則とする事業について設けられた会計です。

病院事業会計	154億5,083万円
水道事業会計	98億5,158万円
自動車運送事業会計	29億1,627万円
下水道事業会計	166億7,884万円
農業集落排水事業会計	6億182万円

合計

2,796億2,540万円

前年度 2,722億254万円
(R7→R8 +2.7%)

ポイント

- 令和8年度の一般会計の予算規模は、前年度と比べて+0.1%となっています。
- 一般会計予算の歳入と歳出に同額が計上されている、過去に借入した起債の借換分(R8:約6.1億円、R7:約30.8億円)を引いた金額では、前年度と比べて+2.0%となります。
- 令和8年度は、第80回国民スポーツ大会の開催などにより、予算規模は過去最大となっています。

Q5


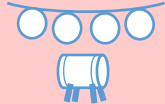








青森市民『1人あたり』で見ると、 どれくらいの予算になるの？

A

●青森市の一般会計予算 1,335 億 1,000 万円を、青森市民『1人あたり』に換算してみました。

市民1人あたりの予算額 **51万6千円**

青森市の人口 **258,562人** (※令和8年3月1日現在)

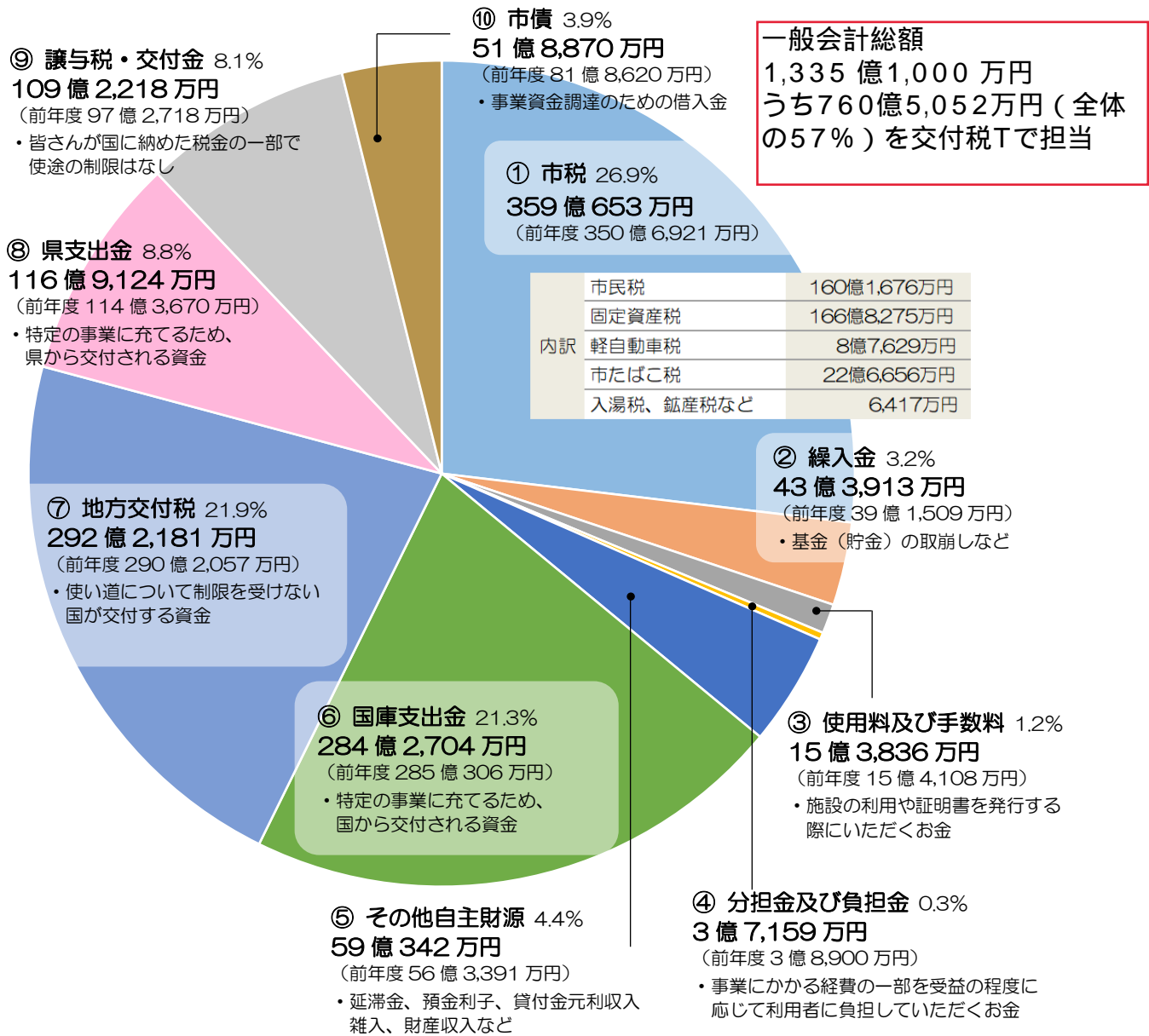
子育て、 高齢者福祉など		民 生 費	23万9千円	46.3%
庁舎の管理、 地域振興など		総 務 費	5万4千円	10.5%
学校の管理、 社会教育など		教 育 費	5万4千円	10.5%
借金の返済		公 債 費	4万8千円	9.4%
道路、河川の 整備など		土 木 費	4万5千円	8.7%
健康づくり、 環境保全など		衛 生 費	3万5千円	6.8%
消防活動など		消 防 費	1万7千円	3.3%
商工・観光の 振興など		商 工 費	1万円	1.9%
農林水産業の 振興など		農 林 水 産 業 費	7千円	1.3%
その他		議会費、労働費など	7千円	1.3%

Q6

青森市の予算には、 どんな『収入』があるの？

A

- 青森市の一般会計予算における収入の項目別内訳は次のとおりです。
- ①～⑤は、市が自主的に調達できる収入である『自主財源』です。
- ⑥～⑩は、国や県から交付される財源や借入金である市債のような『依存財源』です。



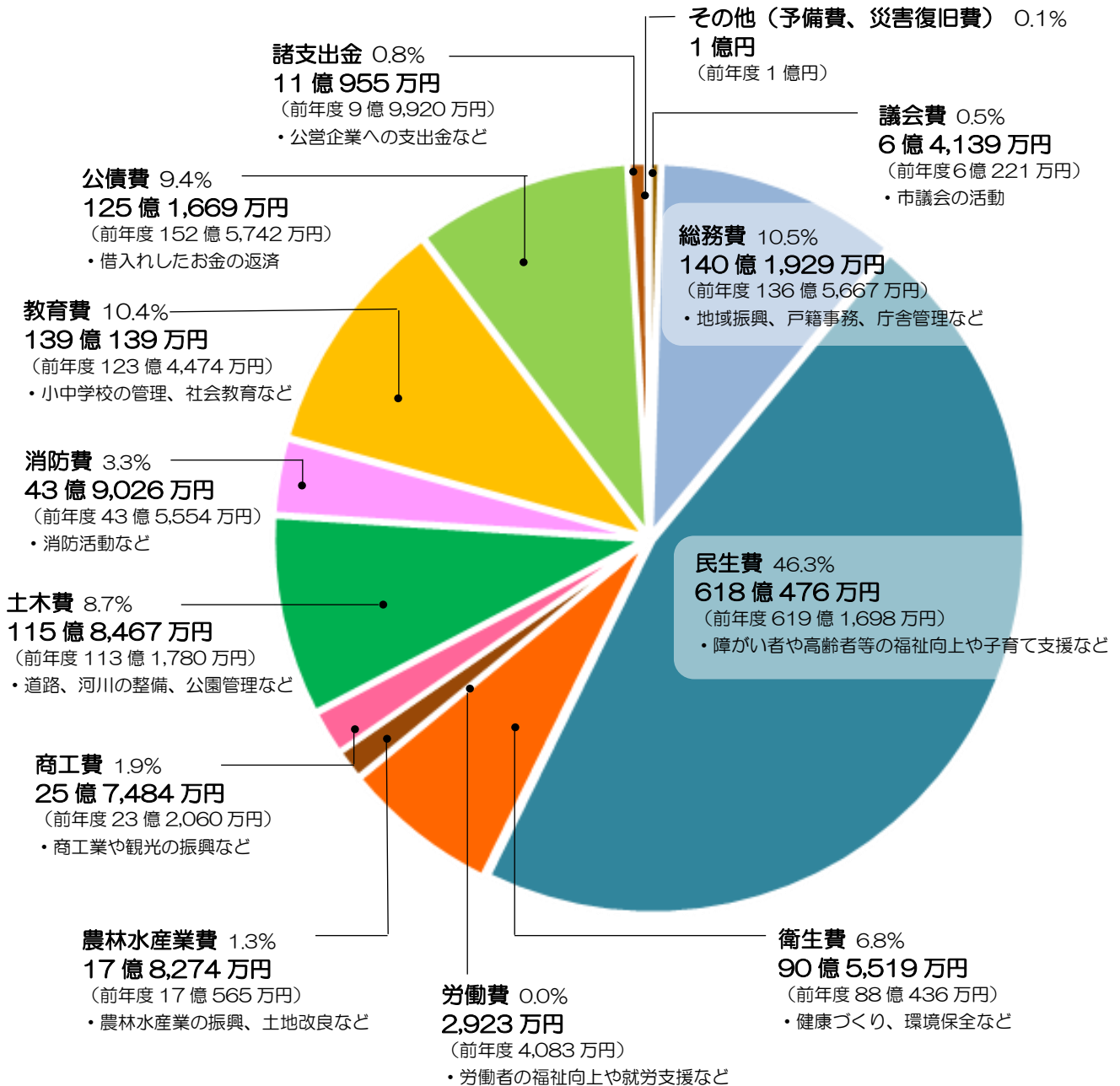
ポイント

- 自主財源(①～⑤の計)の割合は 36.0%と、前年度から 1.1 ポイント増加しています。
- 地方交付税は、令和 8 年度地方財政対策に沿った推計において 0.7%増を見込んでいます。
- 市債は、市営野球場の改修等の終了により 36.6%減少となっています。

Q7 青森市の予算には、 どんな『支出（目的別）』があるの？

A

●青森市の一般会計予算における『支出（目的別）』は次のとおりです。



ポイント

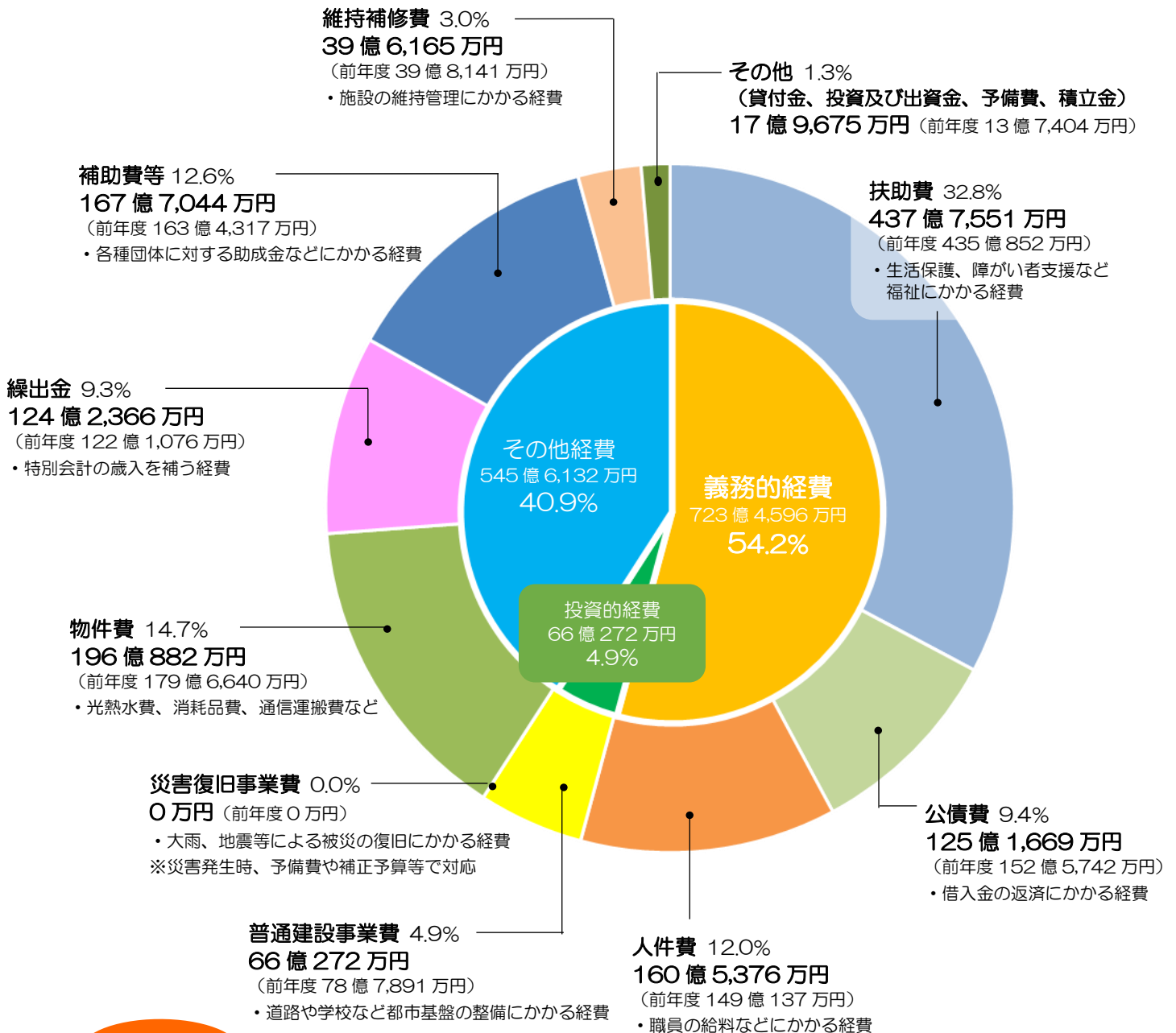
- 支出（目的別）は、福祉や教育など14の目的に分かれています。
- それぞれの目的は、人件費や投資的経費など、様々な性質を持つ支出で構成されています。
例）「教育費」⇒投資的経費（校舎改修等）、物件費（光熱水費や消耗品等）、人件費（給料等）

Q8

青森市の予算には、 どんな『支出（性質別）』があるの？

A

●青森市の一般会計予算における『支出（性質別）』は次のとおりです。



ポイント

- 義務的経費が全体の5割を超えています。
- 普通建設事業費が約 12 億 8 千万円減少しています。これは、国民スポーツ大会に向けた市営野球場の改修等が完了したことによるものです。
- 物件費が約 16 億 4 千万円増加しています。これは、GIGA スクール構想運用管理事業における情報端末更新に係る経費や、まちづくり寄附制度推進事業の増等によるものです。

Q9

青森市の予算を家計に例えるとどうなるの？

A

●令和8年度一般会計予算 1,335 億 1,000 万円を、年収 480 万円（1ヶ月あたり 40 万円）の家計に例えてみました。

収入

給料	22万8千円
うち基本給（市税）	10万8千円
うち諸手当（地方交付税など）	12万円
パート収入 （使用料・手数料など）	2万4千円
親からの仕送り （国庫支出金など）	12万円
貯金の取り崩し （繰入金）	1万3千円
借金（市債）	1万5千円
合 計	40万円

支出

食費（人件費） 職員の給料	4万8千円
家族の医療費（扶助費） 生活困窮者や障害者に対する支援など	13万1千円
借金の返済（公債費） 市債の返済など	3万8千円
光熱水費等の雑費（物件費・補助金など） 公共施設の管理経費など	10万9千円
車や家具の修理代（維持補修費） 建物の修理など	1万2千円
子どもたちへの仕送り （他の会計への繰出金）	3万7千円
家の増改築費（公共事業など） 道路や学校の建設など	2万円
貯金（積立金など） 将来に残しておくお金など	3千円
その他（貸付金など）	2千円
合 計	40万円



Q10 令和8年度はどんな事業を行うの？

A

●令和8年度当初予算に計上した主な事業について、順を追ってご説明していきます。

仕事をつくる

～豊かで活気ある暮らしを創ります～

産学金官の連携による地域産業の振興

青森市しごと創造戦略推進事業 **拡充**

33,815 千円 [7・1・2]

産学金官が連携して新たに取り組む共創プロジェクトの事業化に向け、「あおもり未来共創ラボ」での課題検討や企画立案を経て、実証実験などに取り組むとともに、洋上風力発電関連産業の集積と地元企業の参入に向けた取組を実施



新たな農業の担い手の確保・育成

新規就農総合支援事業 **拡充**

71,140 千円 [6・1・3]

新規就農者の確保・育成を図るため、新規就農者に、経営開始後3年目までの経営資金や設備投資等を支援することに加え、新たに、市独自の支援策として、経営開始後4、5年目における経営の省力化・効率化等の取組を実施



魅力的な街区とするために

空き店舗等リノベーション支援事業 **拡充**

※「まちをデザインする」とも関連

11,800 千円 [7・1・2]

商店街の空き店舗等への出店支援を継続するとともに、好調に推移するインバウンドなど、観光客の宿泊需要の獲得に向け、青森駅周辺地区の空き店舗及び空き家へ簡易宿所を整備する事業者等を支援



若者と地域企業の挑戦を応援～学びから創業・事業づくりまで支援～

地域企業ビジネス支援拠点運営事業

拡充

56,042 千円 [7・1・2]

青森商工会議所などと連携し、起業・創業から経営までを一貫して支援する相談窓口「AOMORI STARTUP CENTER」の運営に加え、第二創業に向けた伴走支援や小学生から大学生までを対象としたアントレプレナーシップ教育を実施



歴史継承や港湾を中心としたまちづくりの意識啓発、賑わいの創出

みなとまち・あおり誕生400年推進事業

拡充

49,187 千円 [8・3・1]

「みなとまち・あおり誕生400年」を締めくくる年として、令和8年の「青森まちづくり400年」を迎えるにあたり、これまで育んだ文化・伝統・歴史を次の世代に継承するため、将棋名人戦や記念碑除幕式などの官民が一体となった記念イベント等を実施



地域特性を活かした観光の充実・魅力発信

地域資源活用支援事業（負担金）

拡充

18,106 千円 [6・1・3]

農林水産物の販売促進、観光誘客や地域経済の活性化を図るため、りんご箱1つから参加できる多様性に満ちた「青森港 暮らしのマルシェ」を昨年度に続き実施



新たなインバウンド需要の獲得に向けた誘客プロモーション・受入体制の充実

外国人観光客誘客促進事業

拡充

25,161 千円 [7・1・3]

東北6市と連携し海外での誘客プロモーションを実施するほか、本市の歴史・文化等を紹介するインバウンド向け観光ガイドを育成する「AOMORI 外国語ガイド塾」を運営するとともに、「地域通訳案内士制度」の県内初導入を目指す



持続可能なホタテガイ生産体制の構築

ホタテガイ生産力強化支援事業

拡充

※令和7年度12月補正の国補正分を含む 55,563 千円 [6・3・2]

令和7年のホタテガイへい死被害により、令和8年以降の漁業者の大幅な収入減少が見込まれるため、ホタテガイ養殖の継続等に必要な経費を支援



人をまもり・そだてる

～健康でやさしい暮らしを創ります～

「子育て先進都市 青森市」の実現に向けた妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援

5歳児健康診査事業 2,568千円 [4・1・4]

新規

発達障害をはじめとするこどもの発達特性を早期に把握し、就学を控えたこどもが適切な支援につながるができるよう、5歳児を対象とする健康診査を公費負担により実施



産後ケア事業 4,624千円 [4・1・4]

拡充

産後1年未満の母子に対し、心身のケアや育児等の支援を行う産後ケアの宿泊型とデイサービス型の実施場所に助産院を追加



RSウイルス感染症予防接種事業

新規

34,328千円 [4・1・2]

生まれてくる子どものRSウイルスによる呼吸器感染症を予防するため、妊婦を対象とするRSウイルス感染症の予防接種を公費負担により実施



県内初の公立夜間中学を設置

夜間中学設置事業 49,614千円 [10・3・1]

新規

※令和7年度3月補正の国補正分を含む

県内初の公立夜間中学を古川小学校内に設置（令和9年4月）するため、改修工事及び開設準備を実施



第80回国民スポーツ大会における競技会の開催

第80回国民スポーツ大会開催事務

拡充

2,442,378千円 [10・6・1]

スポーツによる地域活性化を図り、第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」において、陸上競技、水泳、テニスなど14競技の競技会を開催



[会期] 令和8年10月10日～10月20日 [会期前] 9月3日～9月13日、10月5日～10月7日

スポーツに親しめる環境づくりと地域活性化

スポーツ施設機能整備事業

164,305 千円 [10・6・2]

(仮称) 新青森市屋内グラウンド整備に係る委託を実施
[開館予定] 令和12年4月



スポーツコミッション青森推進事業

12,666 千円 [10・6・1]

本市でのJリーグクラブの夏季キャンプ誘致をはじめとしたスポーツツーリズムの推進など、スポーツを通じた交流促進事業等を実施

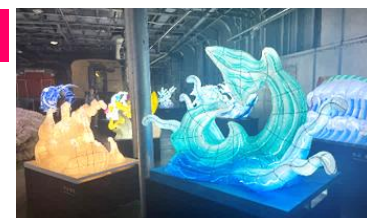


青森市独自の文化芸術の継承・発展

AOMORI NEBUKO FESTIVAL 開催事業 新規

4,566 千円 [10・5・1]

水、炎、動物、剣、衣、装飾、文様の表現など、ねぶたの技法を用いた作品「NEBUKO」の展示を中心に、ねぶた師の創造性と技術に光を当てたアートフェスティバル (AOMORI NEBUKO 2026 (仮)) を開催



高齢者の健康づくり・安心して暮らせる環境づくり

高齢者補聴器購入費助成事業 新規

8,682 千円 [3・1・3]

加齢により聴力が低下した高齢者の積極的な社会参加の促進とともに、認知症やフレイルの進行予防の一助とするため、補聴器の購入に要する費用の一部を公費負担により実施



女性活躍を推進

男女共同参画社会形成促進事業 拡充

3,333 千円 [2・1・9]

女性が本市で働き続けることを選択できる環境づくりの取組を促進するため、「働く女性ネットワーク」の活動を継続し、一般財団法人日本女性財団等と連携しながら、女性のウェルビーイングの推進や女性リーダーの育成を支援



ツキノワグマ対策の強化

ツキノワグマ対策事業ほか 新規

36,062 千円 [4・1・3 10・4・1]

市街地でのクマ出没増加の対策や緊急銃猟に係る体制を強化するため、国のクマ被害対策パッケージに基づく国の補正予算を活用して、ガバメントハンターの雇用や緊急銃猟体制整備、青森公立大学への電気柵の設置などのツキノワグマ対策を実施

※令和7年度3月補正（国補正による前倒し分）

※「まちをデザインする」とも関連



災害に強いまちづくり

通信施設・設備等整備事業 拡充

43,338 千円 [3・1・1]

夜間休日等に津波等が発生した場合にも市民が指定緊急避難場所に避難できるよう、遠隔でキーボックスの解錠及び状態監視ができるキーボックス自動解錠システムを30施設に導入



まちをデザインする

～安全で快適な暮らしを創ります～

多様な交通でアクセスできる拠点づくりの促進

青森操車場跡地周辺整備推進事業 拡充

10,482 千円 [8・4・1]

青森操車場跡地への新駅整備の検討に向けた基礎資料と
するため、県と連携して需要予測等を実施



都市機能の更新による市街地の活性化を支援

本町一丁目2番地区第一種 新規 市街地再開発事業（補助金）

170,378 千円 [8・4・1]

にぎわいのある空間を形成し、土地の合理的かつ健全な高
度利用と都市機能の更新を図る市街地再開発事業を支援



イメージは概算のものであり、変更となる場合があります。

文化芸術を活用したまちづくり

松原地区まちづくり推進事業 拡充

71,509 千円 [10・5・1]

棟方志功記念館建物の利活用に向け、子どもを中心とした
市民・観光客に「5つの学び（志功を観る、志功を知る、
志功を体験する、わだば志功になる、志功を想う）」を提供
するリノベーション等に係る設計業務を実施



福祉館の利用環境の向上

福祉館改築事業 227,647 千円 [3・1・5] 拡充

老朽化の進んだ福祉館について、造道福祉館及び桜川福
祉館の建設工事を進めるとともに、新たに佃福祉館の設
計に着手

- ・ 造道福祉館 令和7～8年度：建設工事
- ・ 桜川福祉館 令和7～8年度：解体工事、建設工事
- ・ 佃福祉館 令和8年度：設計



造道福祉館（イメージ）

青森市斎場の供用開始

青森市斎場建替事業 1,309,574 千円^[4・3・1]

プライバシー保護の観点から遺族控室や告別室兼収骨室を増設するほか、キッズルームや授乳室を導入するなど、ご遺族や会葬者に配慮した施設として、令和 8 年 10 月から供用開始



浪岡地区の家庭ごみ収集及び処理の実施と安全かつ安定したごみ処理の確保

ごみの適正処理対策事業ほか 拡充

996,953 千円 ^[4・2・1]

これまで、浪岡地区の家庭ごみ収集業務を実施していた黒石地区清掃施設組合が令和 7 年度末に解散することに伴い、令和 8 年度から本市が浪岡地区の家庭ごみ（資源ごみ・可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ）の収集運搬業務委託及び処理を実施



清掃工場管理運営事業（施設運営） 拡充

575,604 千円 ^[4・2・1]

破碎選別処理施設において、リチウムイオン電池等に起因する火災の発生やそれに伴うごみ処理の停滞を防止するため、不燃ごみの手選別工程を実施



政策を実現するために

デジタル技術を活用した市民の利便性及び行政サービスの向上

スマートシティ推進事業 **拡充**

25,564 千円 [2・1・4]

地域の産学金官が連携する「スマートシティ青森推進協議会（令和8年1月19日設立）」を中心としたデジタル技術を活用した地域課題の解決やまちの魅力の向上に向けた実証実験などを実施



DXの推進による行政運営の効率化

デジタルサービス構築事業 **新規**

31,432 千円 [2・1・4]

マイナンバーカードと連携し、確実かつ安全に通知を届ける「デジタル郵便サービス」や、オンライン上で施設の空き状況確認・予約が可能な「公共施設予約システム」を新たに導入するほか、令和6年10月に開始した「書かない窓口」の対象拡大



スマートオフィス推進事業 **拡充**

19,835 千円 [2・1・1]

青森市自治体DX推進方針に基づき、生成AIやローコード・ノーコードツール等のデジタルツールを活用し、行政のデジタル化を推進



マイナンバーカード交付事業の円滑な運営と市民の利便性向上

マイナンバーカード等交付事務 **拡充**

126,405 千円 [2・3・1]

マイナンバーカード交付事務手続の予約や問合せ等に対応するため、コールセンターの体制強化や、出張申請を実施するほか、更新対象者がピークを迎える電子証明書更新事務を中央郵便局をはじめ市内11郵便局に委託



青森市のわかりやすい予算書 【令和8年度】

■発行年月 令和8年3月

■お問合せ先 青森市企画部 財政課

〒030-8555 青森県青森市中央一丁目22番5号

電話番号 017-734-5187 FAX 017-734-5180
